

平成二十四年五月十一日提出
質問第二三九号

今冬の豪雪によるリングゴ雪害対策に関する再質問主意書

提出者 木村太郎

今冬の豪雪によるリンゴ雪害対策に関する再質問主意書

今冬は記録的な豪雪となり、人的被害はもとより農業にも深刻な被害をもたらした。その中で、リンゴ園地に於いても大きな被害が発生し、私は去る三月二十三日、「今冬の豪雪によるリンゴ雪害対策に関する質問主意書」（質問第一五三号）を提出したが、政府からの答弁書（内閣衆質一八〇第一五三号）に於いて、まだ被害の全容が明らかでないことを前提に具体的な対応策を講ずる旨の内容ではなかった。

日本一のリンゴ生産県である青森県において、リンゴの樹体被害の試算を発表したことを踏まえ、改めて国の対応策を再度問う。

従って、次の事項について再質問する。

- 一 豪雪によるリンゴ園地における被害状況は、主力生産県である青森県、長野県を始め、全国的にどのようになっているのか。そして被害額はどのくらいになっているのか、それぞれ具体的に示されたい。
- 二 一に関連し、その被害状況に照らし合わせた時、今年度のリンゴ生産の見通しを国はどのように考えているのか。生産量、生産額、また減収の見通しをそれぞれ示されたい。
- 三 国として、リンゴ農家に対して今後どのような支援を講じていくのか、野田内閣の見解如何。

四 三に関連し、被害を受けたリング農家からの声として、改植に使う苗の不足を心配する声が多い。国としてどのように支援するのか、野田内閣の見解如何。
右質問する。